

平成25年度 事業報告書

公益財団法人鳥取県体育協会・
株式会社ジーコミュニケーション
ネットワーク共同企業体

施設名： 鳥取県立鳥取産業体育館
鳥取県営鳥取屋内プール

目 次

- 1 管理施設の管理の業務の実施状況
 - (1) 3月1日現在での管理体制

- 2 管理施設の管理の業務の利用者の利用状況

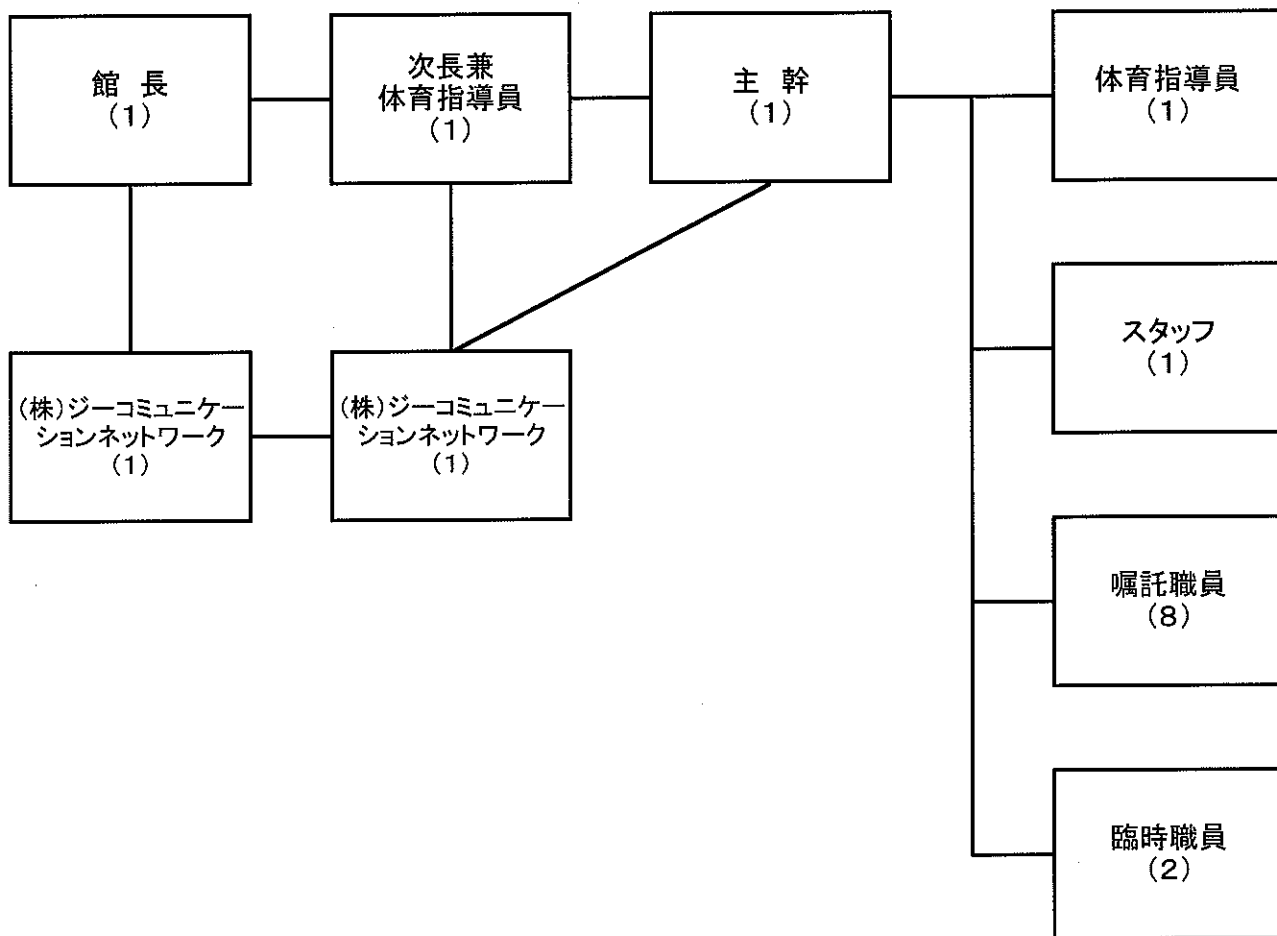
- 3 管理施設の利用に係る料金の収入の実績
 - (1) 鳥取産業体育館
 - (2) 鳥取屋内プール
 - (3) スポーツ教室及び水泳教室参加料・イベント・雑収入・自販機収入一覧

- 4 管理施設の管理に係る経費の収支状況
 - (1) 年間収支状況
 - (2) 第三者委託業務の年間実績額
 - (3) 光熱水費の月別実績額

- 5 その他管理の実態を把握するために甲が必要と認める事項
 - (1) 利用促進の状況
 - (2) その他

1 管理施設の管理の業務の実施状況

(1) 3月1日現在での管理体制



平成21年度鳥取県立体育館スポーツ教室実施一覧

種目	曜日	第I期			第II期			第III期			計	金額
		定員	参加者	参加料	定員	参加者	参加料	定員	参加者	参加料		
バドミントン	月	25	23	3,000円	25	16	3,000円	25	21	3,000円	60	180,000
卓球	月	25	15	3,000円	25	17	3,000円	25	11	3,000円	43	129,000
卓球ジュニア	月		6	2,000円		5	2,000円		2	2,000円	13	26,000
テニス	火	25	24	3,000円	25	27	3,000円	25	28	3,000円	79	237,000
テニス	水	25	27	3,000円	25	26	3,000円	25	22	3,000円	75	225,000
卓球	水	25	31	3,000円	25	27	3,000円	25	29	3,000円	87	261,000
ジュニア新体操	水	20	17	2,000円	20	22	2,000円	20	24	2,000円	63	126,000
いきいき健康	木	35	14	3,000円	35	14	3,000円	35	10	3,000円	38	114,000
バドミントン	木	25	17	3,000円	25	16	3,000円	25	10	3,000円	43	129,000
バドミントンジュニア	木		5	2,000円		9	2,000円		9	2,000円	23	46,000
エアロビクス	金	25	24	3,000円	25	23	3,000円	25	17	3,000円	64	192,000
テニス	金	10	10	3,000円	10	6	3,000円	10	10	3,000円	26	78,000
身障者	木	20		無料	20	0	無料				0	
陸上	金		29	3,000円		16	2,000円		16	2,000円	61	151,000
陸上夏期			30	800円							30	24,000
元氣SP	火		82	200円		77	200円		43	200円	202	40,400
計			354			301			252		907	1,958,400

ワンコインレッスン 100円 010円

合計1,958,400円

平成25年度鳥取屋内プール水泳教室参加状況

【定期水泳教室】

区分	曜日	泳力等	第Ⅰ期 (H25/5/7~7/15)			第Ⅱ期 (H25/10/~12/)			第Ⅲ期 (H25/12/~H/3/)			計						
			定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)	定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)	定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)	定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)
幼児	3~6才	不問	15	4,000	20	15	4,000	15	4,000	15	4,000	60						
		不問	15	4,000	20	15	4,000	15	4,000	15	4,000	60						
		不問	10	4,000	20	10	4,000	10	4,000	10	4,000	40						
計			40		60	40	0	0	0	0	180							
小学生	1~6年	泳力別指導	20	5,000	30	20	5,000	30	5,000	30	5,000	100						
		泳力別指導	20	5,000	24	20	5,000	30	5,000	30	5,000	100						
		泳力別指導	20	5,000	34	20	5,000	30	5,000	30	5,000	100						
	小・中学生	泳力別指導	20	5,000	30	20	5,000	30	5,000	30	5,000	100						
		泳力別指導	20	5,000	32	20	5,000	30	5,000	30	5,000	100						
		計	120		180	120	0	0	0	0	600							
一般男女	不問(中高年齢者)	25	8,500	16	25	8,500	25	8,500	25	8,500	100							
	不問	10	8,500	5	10	8,500	10	8,500	10	8,500	40							
	不問	15	8,500	9	15	8,500	15	8,500	15	8,500	60							
計			65		40	65	0	0	0	260								

【短期(連続)水泳教室】

区分	曜日	泳力等	暑休み① (H25/7/29~8/9)(14:30~15:30)			暑休み② (H25/7/29~8/9)(15:30~16:30)			計				
			定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)	定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)	定員(人)	参加料	参加者(人)
小学生	1~6年	泳力別指導	25	2,500	36	40	5,000	41	205,000	40	5,000	40	200,000
		計	25		36	40	41	40	40	40	200,000		

【短期(週一回)水泳教室】

区分	曜日	泳力等	夏期 (H25/8/17~9/20)			
			定員(人)	参加料	参加者(人)	金額(円)
幼児	3~6才	不問	15	2,000	18	
		不問	15	2,000	20	
		不問	10	2,000	20	
計			40		58	116,000
小学生	1~6年	泳力別指導	30	2,500	28	
		泳力別指導	30	2,500	30	
		泳力別指導	30	2,500	29	
	小・中学生	泳力別指導	30	2,500	28	
		泳力別指導	30	2,500	34	
		計	30	2,500	32	
計			180		181	452,500
一般男女	不問(中高年齢者)	不問	25	4,250	15	
		不問	10	4,250	4	
		不問	15	4,250	8	
		不問	15	4,250	8	
計			65		35	148,750

【総集計】

区分	人数	合計
幼児	118	¥356,000
小中	478	¥1,847,500
高校生		
一般	75	¥488,750
ワンコイン	12	¥2,100
障がい者	2	¥200
合計	685	¥2,684,550

【ワンコインレッスン】

区分	人数	合計
ワンコイン	12	¥2,100

【障がい者水泳教室】

区分	人数	合計
障がい者	2	200

(2) 第三者委託業務の年間実績額(鳥取産業体育館・鳥取屋内プール)

工事・保安・管理 その他契約事項名	契約額 (単位:円)	業務内容
警備委託	59,220	休館及び閉館時間帯の館内の機械警備
清掃作業・受水槽高架水槽	3,024,000	衛生的環境の確保に基づき業務を行い、清潔で良好な衛生環境の確保のための作業
消防設備保守	441,000	消防法に基づき、利用者の安全を守る為の設備保守
吸収式冷温水機保守	525,000	冷暖房時、切替作業を主とした機器の保守
小体育館系統空調機保守点検	178,500	冷暖房時、切替作業を主とした機器の保守
自動扉保守	145,530	自動扉を常に良好に保ち、また施設利用者の安全を守つための設備の保守
自動制御機器保守	698,250	電気式及び電子式自動制御機器の点検保守
電気工作物保安業務	210,000	電気事業法に基づく保安規定により点検
集熱器接続配管保守	76,650	集熱器接続配管を常に良好な状態に保つ為の保守
合 計	5,358,150	

(3) 光熱水費の月別実績額

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電気	Kwh	53,076	55,518	60,162	60,888	62,010	32,490	28,722	28,518	25,980	26,538	41,382	530,742
	円	1,266,521	1,318,512	1,406,340	1,505,947	1,523,181	1,419,770	1,026,542	972,528	967,679	933,389	944,894	1,163,297
水道	m	1,578	1,578		1,291		1,349	503		614		1,315	6,650
	円	374,010	374,010		313,740		325,920	148,260		171,570		318,780	1,652,280
下水道	m	1,618	1,618		1,331		1,389	543		654		1,355	6,890
	円	299,906	299,906		231,853		248,771	102,497		126,157		198,766	1,147,950
灯油	ℓ	12,684	5,933	4,254	1,498	1,616	0	84	578	455	2,363	8,446	40,589
	円	1,303,575	1,303,575	0	0	0	0	0	0	0	1,353,975	969,675	4,930,600

平成25年度 鳥取産業体育館及び鳥取屋内プールイベント等実施状況

事業	期日等	参加人員(人)	摘要
台湾ギク祭り	5月25日(土) ～ 5月26日(日)	300	濃紅色の中に薄いピンクがかすみ吸い込まれた花で、市販では見かけない宿根草であり年々「つる」が増えボリューム感があるため人気が高く自宅で育成栽培を行う参加者が増えてきた。
花ショウブ株分け 育成講習会	7月15日(祝)	50	自宅で育成栽培を行う希望者が年々増えてきており、花ショウブへの関心が東部区域内に広がりつつある。
タマノカンザシ展	8月31日(土)	100	真夏の日蔭を好む純白の宿根草で、白ユリに似た香りがするため人気が高く、苗販売もあるため来館者で賑わった。
「アートの世界2013」	10月19日(土) ～ 10月20日(日)	1,000	個人、団体等の手作り芸術品の発表の場。出店者と来場者の交流・体験の場として開催しているが、年々来場者が増え、特に親子体験ができる人気のブースは超満員で自主イベントとしては最大の効果を生んだ。
第5回ローソンカップ 小学生さわやか卓球大会	12月27日(金)	195	このような大きな大会は小学生にはないため、結構目の色が違い、又、普段面識がない選手と戦うので非常に良い大会であった。
第4回 新春室内グラウンドゴルフ 交流大会	1月16日(木)	70	1年ぶりの大会、参加者の集まりを心配したが、キャンセル待ちが出るくらい盛況でした。大会も室内ならではのルールで行いましたが、大いに盛り上がりました。
2014 テニスフェスティバルとっとり	2月15日(土) ～ 2月16日(日)	300	鳥取市出身の小山慶大選手と地元プロコーチによるテニスクリニックや、小山プロと直接対戦するアトラクションもあり、大変盛り上がったイベントでした。
第1回室内フリーマーケット リユースバザー	3月23日(日)	600	来場者も多いが、出店希望者もキャンセル待ちになるなど好評なイベントとして定着している。

計 2,615 人

5 その他管理の実態を把握するために必要事項

(1) 利用促進の状況

事業計画	実施状況	効果
<p>① サービスの向上策と利用促進に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者負担の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール利用者のうち70歳以上はすべて無料とし、体育館においては施設使用料が参加者の1/2以上が70歳の場合は全額、1/2以下の場合は半額減免としている。 ・プールの土日祝日において、児童、生徒又は学生の利用は無料としている。 ・プールの幼児利用についてはすべて無料としている。 ・プールの夜間時間(土・日・祝祭日午後6時以降)利用において、一般個人利用の割引料金を設定。(通常 700円→500円、7・8・9月 500円→300円) ・プール利用者が障がい者の場合、2名までの介護者を無料としている。 ・展示会等における土足対応シートを2重張りから1重張りとしている。 ・県民体育館のトレーニングルームと屋内プールとの共通利用券販売。 ・雨天時、傘の無料貸出しを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中のプール利用者の殆どは70歳以上であり、その内の大半の方はほぼ毎日来館されている。 ・特に夏季期間は、監視員を増員して対応しなければならぬほど利用者が多い。 ・利用者が少ないので、もっとPRをしていく必要がある。 ・展示会業者の方が負担が軽くなったと好評。 ・ロビー入口にトレーニングルームのポスターを掲示するなどPRしているが、まだまだ利用者が少なからずPRに努める必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツへのきっかけづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に障がい者を対象にした、「障がい者スポーツ教室」を実施。 ・「障がい者水中運動教室」を新たに開催。(月1回) ・当日参加型のスポーツ教室として「高齢者スポーツ教室」を開設し継続実施。 ・ニュースポーツ用具の充実を図り、また、利用方法の説明や要請があれば指導のサービを実施。 ・健康相談コーナーを設け、健康スポーツ・体カづくりに関する相談等をいつでも受付しており、また施設運営にも反映するように職員が心掛けている。 ・随時利用者の方の希望に応じ、正しい泳ぎ方、水中ウォーキング等のワンポイントアドバイスを実施。また、集中して指導を行うワンコインレッスン(100円(15分間))を体育館・プール・体育館2階ロビー・スタジオをスポーツ活動(空手、大巻拳、エアロビクス等)、サークル活動(詩吟、社交ダンス、かき語り等)の場として利用していただいている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の方がスポーツへのきっかけづくりが行えた。 ・スポーツ教室月2回を毎週実施。 ・「高齢者スポーツ教室」に変更。 ・市内の小・中学校に Outreach キンボール」の普及に努めた。 ・相談件数はまだまだ低いが、もっとPRしていく必要がある。また、健康・スポーツに関する「図書コーナー」等も設置していきたい。 ・フォーラムの子エックや練習内容の相談もあり利用者・スポーツ以外の利用が多くなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の有効利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場を拡張し、親子、子ども、保護者同士のふれあいの場として提供。(無料) ・体育館の控室(1, 2, 3)を趣味の方の活動の場や、競技団体の会議室として提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生の上でボール遊びなど、子ども同士や親子で体を動かすことが出来ると、好評。 ・料金も安く、利用し易いと好評。

事業計画	実施状況	効果
<ul style="list-style-type: none"> 誰もが利用し易い施設づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 沿道整備 定期的にタイワンギクの除草作業及び、周回の草刈り作業実施。 ロビー内整備 サロコンコーナー及び観葉植物設置。飲食販売コーナー(イベント時)の開設。 芝生広場 利用者に好評なことから、芝生広場を拡張し維持管理を今まで以上に密に行った。 雨天時入口の階段が滑りやすいため、自主財源でゴムマットを設置。 利用しやすい施設にするためユニバーサル化を推進。 「耳マーク」「ハートプラスマーク」等を玄関扉や受付に設置。また、プール利用の注意事項の外国版(英語、韓国語)を作成し外国人利用者へ対応。 「こどもの日」「七夕」「クリスマス」などの行事ごとにイルミネーション等で館内を装飾。 	<ul style="list-style-type: none"> 沿道がタイワンギクで赤く染まり、道行く人たちを楽しませた。また、鑑賞会もたくさんの方の来場があり、好評であった。 利用者に好評。 子供や親子づれに大変好評である。 利用者から「滑りにくくなりました。」と好評である。 館内が華やかな雰囲気になり、利用者に好評。
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の平等利用の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 大会、展示会、講習会等による全面利用は、毎年2月に翌年度の年間調整会を開催し決定し、調整会後は、全面利用については随時受け付け。 部分専用利用の場合は、前月の第1又は第2火曜日に翌月の月間利用調整会を実施し、調整会後はインターネット入力後随時受け付け。 調整会の案内はホームページ上に掲載。 	
<ul style="list-style-type: none"> 施設の情報を経度的に提供 	<ul style="list-style-type: none"> 各種スポーツ教室及びイベント開催情報をホームページ、報道関係、学校、公民館、TV(NHK出演)等により広報。 インターネットによる利用申込制度の広報活動(受付に案内及び掲示) 平成25年1月よりインターネット予約システムが新しいシステムで運用されたが、スムーズに引き継ぎが行え、利用者への周知も徹底できた。 鳥取産業体育館のホームページの充実。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ情報はもとより、イベントによるスポーツ以外の情報も広く提供した為、注目度を高めた。これにより利用者増もみられた。 インターネットにより、施設の空き状況、施設概要等利用者への利便性が好評。 利用者の方がさらに見やすく分かりやすいホームページになるように現在も更新中。 自身の車椅子が濡れなくなり助かると喜ばれた。
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の利便に寄与 	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子のままでシャワーができるシャワー専用の車椅子2台を設置。 軽くて移動に便利な防球フェンスを20台を設置し、利用者へ提供。 雨天時入口の階段が滑りやすいため、自主財源でゴムマットを設置。 自販機11台を設置。内1台は、災害時無料提供自動販売機を設置。 健康志向に配慮し、「カローラメイト」、「ソイジョイ」などを販売。 各種大会、イベント時に飲食コーナーを設け、来館者への利便性を図った。 水泳帽子、ゴーグル、耳栓、テーピングテープ、コールドスプレー等を販売。 	<ul style="list-style-type: none"> 軽くて扱いやすいと好評である。 利用の方に喜ばれている。 利用者の利便に寄与し好評であった。 新たにたこ焼き等の飲食販売業者を増やし、利用者から好評。

事業計画	実施状況	効果
<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県民の日の無料開放 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年9月12日のとっとり県民の日、9月の第2土曜日及びその翌日は無料開放。 	<ul style="list-style-type: none"> 無料開放は利用者から大変好評で当日は、多くの利用者があった。
<ul style="list-style-type: none"> ②スポーツの普及振興にかかわる事業 職員の専門性を生かしたのスポーツ、レクリエーション教室の実施 	<p>スポーツ教室 バドミントン教室(昼夜)、テニス教室、卓球教室(昼夜)、エアロビクス教室、いきいき健康教室、小学生新体操教室 水泳教室 幼児教室、小・中学生教室、一般教室、中・高齢者教室、水中健康運動教室 着休み小学生水泳教室、夏休み小学生水泳教室、夏期水泳教室</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏休み小学生水泳教室は定員に対し申し込みが多かったが、職員を増やすことで抽選を無くし全員参加とした。 水球の興味、関心を高めるため、「水球教室」を毎週土曜日に小・中学生を対象に開催。 年間を通して、「鳥取ジュニアクラブ(陸上競技)」を毎週金曜日に小・中学生を対象に開催。 夏休みを利用して「夏季集中陸上教室」を小・中学生を対象に開催。 2014年テニスフェスタととりにぎ競技団体を連携して開催。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度(1期・2期・3期)も産業体育館での教室は、全教室が定員を超える参加者があり好評であった。また、水泳教室では幼児及び小学生教室で常に定員以上の参加者で好評であった。 スポーツ教室の集大成として、テニスやバドミントンの館長杯を実施した。 新聞に記事が掲載されるなど、県部地区の水球普及として今後も継続していく。 鳥取産業体育館年間通じての陸上教室を開催し、大変好評な教室であった。 鳥取産業体育館で陸上教室を開催し、大変好評な教室であった。 2月15日～16日の2日間開催され、多くの観客で盛況な大会であった。 観客数等 期間中約300人
<ul style="list-style-type: none"> 全国大会等の誘致及びトップアスリートの招へい 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度から毎週(木曜日)に障がい者スポーツ教室を実施。 障がい者水中運動教室を開始。(月1回) 高齢者を対象としたスポーツ教室(いきいき健康教室)、水泳教室(水中健康運動教室、中高齢者水泳教室)実施。 第5回鳥取県障がい者スポーツ大会兼第13回全国障がい者スポーツ大会鳥取県予選会の競技役員として参加した。 第13回全国障害者スポーツ大会「スポーツ祭東京2013」に鳥取選手団の役員として派遣した。 鳥取県障がい者スポーツ大会が当体育館で開催され、大会運営に協力した。 鳥取県水泳連盟と連携を図り選手育成など、競技力向上の取組みを支援するため開館時間外等に練習場所、大会会場として提供。 鳥取市卓球協会練習会の会場提供。 鳥取市テニス協会とテニスの日イベントとして会場提供 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の方への定期的にスポーツ教室を行うことで、スポーツの喜びや楽しさに触れることにより健康保持増進を図り、運動不足の解消や交流の場となるよう継続して実施していく。 教室に通うことで適度な運動ができ、体調が良くなったと言ってもらえている。 競技力向上のため協力。
<ul style="list-style-type: none"> 競技団体が行う強化合宿等支援 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県障がい者スポーツ大会が当体育館で開催され、大会運営に協力した。 鳥取県水泳連盟と連携を図り選手育成など、競技力向上の取組みを支援するため開館時間外等に練習場所、大会会場として提供。 鳥取市卓球協会練習会の会場提供。 鳥取市テニス協会とテニスの日イベントとして会場提供 	<ul style="list-style-type: none"> 競技力向上のため協力。

事業計画	実施状況	効果
<p>鳥取県との連携</p>	<p>・スポーツイベント「ロソンカップ小学生さわやか卓球大会」を開催。</p> <p>・鳥取県東部地区中学校総合体育大会、鳥取県高等学校総合体育大会(バドミントンの部)の会場提供と運営に協力。</p> <p>・第14回県民スポレク祭の会場提供と運営に協力。</p> <p>・全国建具発表会鳥取県大会の会場提供に協力。</p>	<p>・小学生の参加者195人、観客及び応募者約100人計295人が来館し大変な賑わいを見せた。</p>
<p>③文化的活動の推進</p>	<p>・II期目の指定管理からは、さらにバージョンアップを行い、スポーツ関係以外で県民が楽しめるような文化活動事業を企画するなど、人を呼び込むもの、人を引きつけるものの定着化を図った。今後とも賑わいのある施設として継続していききたい。</p> <p>○タイワンギョウ祭り</p> <p>○花ショウブ株分け育成講習会</p> <p>○タマノカンザシ展</p> <p>○「アートの世界2013展」</p> <p>○室内大フリーマーカーケット(1回)</p>	<p>・本年度も、約2,200人の来場者があり、文化的活動が定着されてきている。</p>
<p>③地域貢献</p>	<p>・花ショウブ、タマノカンザシの育成管理指導を実施。</p> <p>・公共施設への花苗提供。</p> <p>・鳥取南中学校生3名、岩美高校生2名を職場体験学習の場として受入れ。</p> <p>・周辺地域の清掃活動へボランティアとして参加。</p> <p>・小学校へのスポーツ行事への職員派遣。</p>	<p>・販売だけでなく、育成管理の方法が受けられると大変好評であった。</p> <p>・6月18日～21日(高校生)、6月26日～28日(中学生)今後も実習生を受入れる予定。</p> <p>・例年、小学校への水泳指導の依頼が多く、本年度も6校に比べ22回小学校プールに出向き約600名の児童に指導を行なった。</p> <p>夏休みには、キンポール指導</p> <p>冬場には、小学校にスキー指導に1名を派遣。</p>

(2) その他(管理上の成果等特記事項)

No.	項目	実施状況(成果)
1	安全管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・水の事故防止を図るため、監視を徹底し、また、万が一のために月3~4回の心肺蘇生法及びAED訓練を実施。 ・施設の巡回を徹底し、利用者にとって安心・安全な施設であるよう努めた。 ・水質の消毒・検査を基準より点検回数を多く行い、より一層の衛生環境・水質維持を図った。
2	経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の節水、節電、コピー用紙のリユースの徹底。 ・使用済みの封筒を裏返して再利用。 ・プールの集熱器(ソーラーシステム)の切換えを灯油使用料の節減を考慮し、4月から切り替えて、可能な限り太陽光を利用するように努めた。 ・プールの衛生面を確保したうえで、可能な限りの逆洗回数の見直しを行い、使用水道水の削減に努めた。 ・冷房運転時には冷房の温度を28度に、暖房運転時には暖房の温度を20℃とし、また12時から1時の間は窓口を除き事務室を消灯し、節電に努めた。 ・電気機器(シュレッダー、コピー機、電気ポット等)は、早い時点でコンセントを抜くなどして待機電力を削減。 ・体育館、トイレの電灯の消し忘れが無いように職員の巡回を徹底。 ・パソコンを使用しないときは電源を切る。 ・本年度も、灯油単価の上昇が激しく例年以上に経費の節減に努めたが、厳しい状況となった。
3	職員の意識改革	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度職員研修において、常に自主運営を行って行くという意識の高揚を職員全員で確認する。 ・待遇について朝礼等で常に職員に注意を喚起し、また、待遇研修等を積極的に受講。 ・来館されたお客様に対して笑顔で速やかに対応し、特に初めて利用される方には施設の利用案内を丁寧にやっていくように努めた。 ・常に利用者の立場に立った考え方を意識し利便性の確保に努めた。
4	県や関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・県の方針や施策との整合を図りながら施設運営。 ・県が主催する「とっとり就職フェア」に会場を提供し、運営に協力。 ・各スポーツ大会における競技団体との連携・協力。 ・「木の住まいフェア」の開催の場として会場提供し、運営に協力。 ・鳥取県健康づくり応援施設支援事業の「健康づくり応援施設」として「運動」「禁煙」を奨励。
5	環境配慮活動	<ul style="list-style-type: none"> ・TEAS(鳥取県版環境管理システム)の更新審査に合格し、引き続き環境配慮活動を継続。 ・利用者の参画も得て、ペットボトルの蓋、プルトップの回収運動を実践。 ・職員はマイはし、マイバッグ持参を率先して実施。 ・環状道路側花壇にタイワンギクを植栽し、また、玄関に季節の花を飾り、ロビーに観葉植物を置き利用者の方に好評をえている。また、昨年度に椿を植栽するなど、敷地内緑化を推進。 ・裏の砂利の敷地を芝生部分を拡にしたことで、今まで以上に親子や子ども達の憩いの場となっていて好評。 ・利用者に協力を得てアイドリングストップ、ポイ捨ての禁止を推奨。 ・「地球温暖化防止のためのCO2削減/ライトダウンキャンペーン」に協力。 ・小体育館西側の窓の一角に、緑のカーテンを設け夏場の西日による暑さ対策を実施した。

No.	項目	実施状況(成果)
6	施設設備営繕等	<ul style="list-style-type: none"> ・施設設備が30年経過しているため老朽化が著しく、営繕工事を施すとともに、利用者が快適に過ごすための環境整備についても配慮した。
7	AED(自動対外式除細動器)の管理等安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての職員が事故に対応できるよう、普通救命講習終了証の交付を受けた。 ・幼児用パットを常時設置。 ・プール事故防止対策の一環として、救急救助法や毎月3回の心肺蘇生法と月1回のAED訓練を実施。
8	開館時間と休館日の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間を大会等の時間にあわせ、柔軟に対応。また、イベント時には休館日も臨時開館し利用者から好評。 ・プールの開館時間を7・8・9月は午前9時30分から午後9時に延長。また、学校の夏休み期間(7月20日頃から8月末頃)は休館日はなしとし、利便性を図った。
9	施設改善委員会	<p>○プール及び体育館利用者代表による、施設改善委員会を開催。</p> <p>※要望、意見</p> <ul style="list-style-type: none"> 「卓球台に説明書をつけたらよいのでは。」 「大体育館二階観客席後ろの暗幕が裂けているため見た目が悪い。」 「ロビーのベンチを他の物と変えてほしい。」 「二階に上がるのは高齢者にはきつい。エレベーターがあればと思う。」 「体育館利用時、西高ソフトテニス部のマナーが悪い。」 「融雪装置はありがたい。」 「トイレの便座を温かくしてほしい。」 「横断歩道を使用しないで正面ゲートから労金側へ道を横切る人がおり、事故を懸念する。」 「シャワー室カーテン不具合、扇風機の不具合、鍵のかからないロッカー等に対応して頂いて、新しくなった点楽しみにしている。」